



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 天界 1926, 6(68)

ISSUE DATE:

1926-09-25

URL:

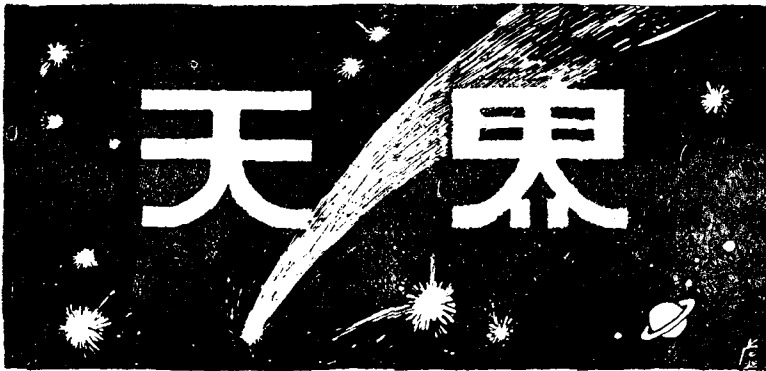
<http://hdl.handle.net/2433/160589>

RIGHT:

皇太子同妃兩殿下台覽の榮を賜ふ

Vol. VI, No. 68. THE HEAVENS October 1926.

第
六
卷



大
正
十
五
年
十
月
號

第 六 十 八 號

- 口繪 | 南滿洲支部の新しい赤道儀 東宮殿下御買上の望遠鏡
- 學術協會總會を京都に迎へて(卷頭言).....453
- 遊星と衛星の物理
京都帝國大學教授理學博士 山 本 一 清...454
- 恒星物理學最近の研究
英國ケンブリヤ大學教授 E・A・ミルン...464
- 日出日沒と方位(球面天文通俗講話5)
京都帝國大學助教授理學士 上 田 稷...474
- 天の河.....京 城 大 山 督...478
- 反射望遠鏡來歴(2).....京都天文臺 中 村 要...483
- 東宮殿下御買上の望遠鏡に就て
東 京 五 藤 齊 三...490
- 十月の天文曆表(天文同好會觀測部豫報課).....494
- 彗星だより(山本).....502
- 日本學術協會第二回大會.....503
- 同好會報及消息.....506—508

會 告

既報の如く、来る十月十五日より同十九日まで五日間、本會は京都に於いて臨時總會を開きます。大體のプログラムは

- (1) 天文展覽會 (十月十五日から同十九日まで五日間)
- (2) 總會協議懇談會 (十月十七日)
- (3) 大講演會 (十月十八日)
- (4) 天體觀望會 (十月十八日)

上記の内、(4)の外は皆本會の事務所なる三條青年會館を會場とします。遠近より會員諸氏の参加を望みます。(詳細は本誌第506頁の會報欄を御覽下さい。)

大正十五年八月三十日

天 文 同 好 會

天體望遠鏡

特 價 分 譲

佛 國 製	六十八耗2
同	七十五耗2
同	八十一耗2
當所工作	二吋八分ノ2
同	二吋二分ノ2
同	三 吋2

其他 カール、ツアイス及日本光學工業株式會社製天體望遠鏡並に接眼鏡等天文同好會員の方には特價提供御取次致します

大坪望遠鏡研究所

大 坪 雄 太 郎

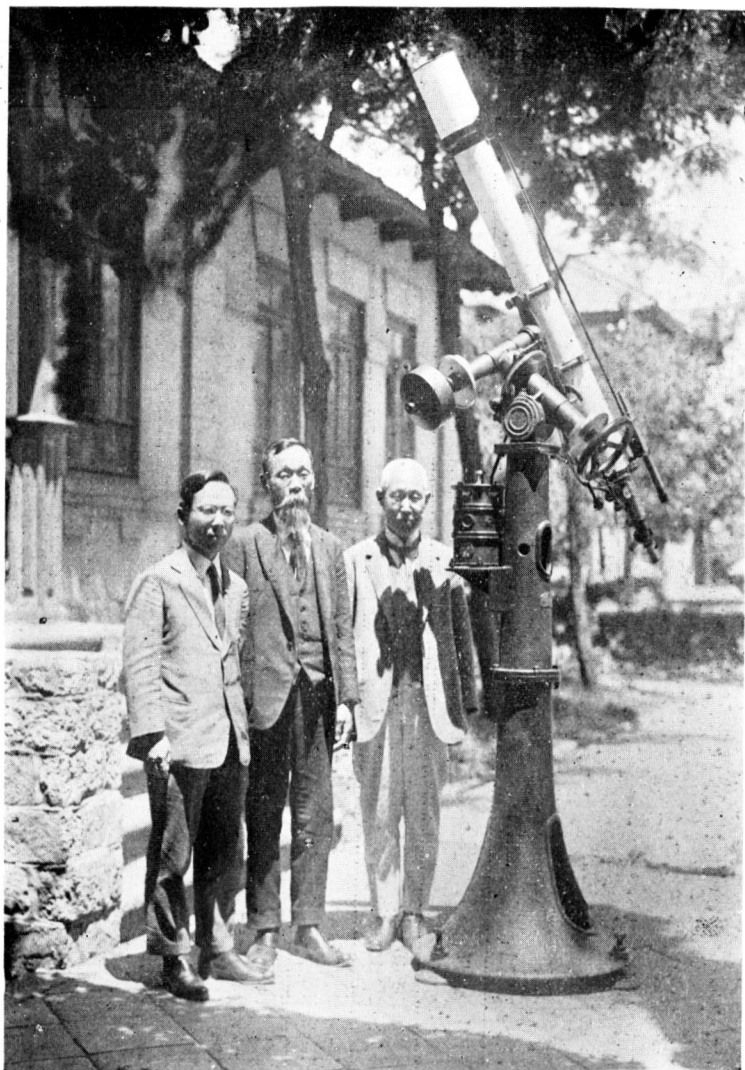
鳥取市川端三丁目

Contents of THE HEAVENS No. 68.....Edited by Toshima Araki

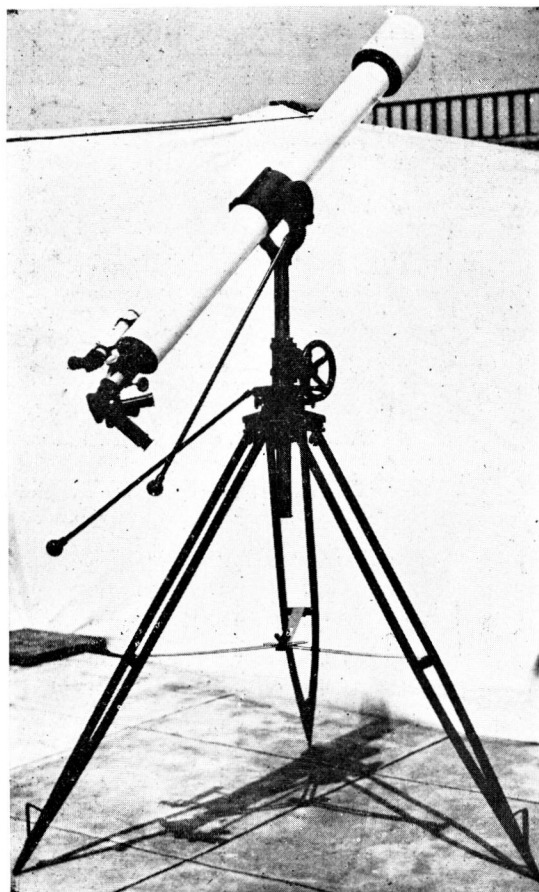
New S. A. F. Refractor of Dairen, H. I. H. The Crown Prince's Refractor ;	(Frontispieces)
General Meeting of J. A. A. S. at Kyoto	453
Issei Yamamoto, Physics of Planets and Satellites	454
E. A. Milne, Recent works in Stellar Physics	464
Yutaka Ueta, Sun-rise, Sun-set and Cardinal Points (Popular Lectures 5)	474
Toku Ohyama, Amanokawa (Milky Way)	478
Kanamé Nakamura, History of Reflectors (2)	483
Saizo Goto, H. I. H. The Crown Prince's Refractor	490
Almanac and Ephemerides for October, 1926	494
Comet-Notes	502
Japanese Association for the Advancement of Science	501
Reports, Notes and Letters, etc.	

Published by The Society of Astronomical Friends,
Kyoto University Observatory, Japan.

本會 滿洲支部の新しい赤道儀



わが滿洲支部の西岡幹事は、滿鐵が近頃購入したツアイス製の110ミリ屈折式赤道儀望遠鏡を保管してゐられる。此れは本年六月ドイツから着荷したもので、巧妙な自動運轉裝置を有し、接眼レンズは五個、倍率は280倍に至る。去る七月、山本一清博士が渡滿せられた時、始めて之れを大連市内の教育専門校庭に持ち出し、七月二日から数夜にわたり、天體觀測をせられた。——寫眞は當時の記念のもので、向つて左より山本博士、西岡永太郎氏、石川龜治氏。



東宮殿下御買上の望遠鏡

編輯室より

今度の編輯程澤山記事が集まつた事はない
是非載せたいと思ふもので次號に廻したものが澤山あつた。何はともあれ結構な事である。山本教授の『遊星及び衛星の物理』は大へんよくままつた讀みもので、遊星學に關する教科書と見てよからう。是非みつしり讀んでもらいたい。劍橋大學教授ミルン博士は、星辰物理學の理論的方面の泰斗であつて、特に星の零圍に關する理論的研究を澤山發表して居る。本號に紹介したのは、其の最近までの研究をまごめたやうな大論文である。大分長い論文で、次號まで連續する。譯者竹田新一郎

理學士の勞に感謝する。上田助教授の球面天文通俗講話は、號の進むにつれて、益々説明周到、これによつて讀者諸君は天文學の基礎と言ふべき部門の知識をしつかり學んで戴きたい。中村要氏が反射望遠鏡の權威である事は諸君の御承知の事であらうが、氏の反射鏡來歴は外國にもこんな文獻は少いと思ふ。最後に趣味深き讀み物『天の河』をものして下さつた朝鮮の大山督氏に心から感謝の意を送つて置く。

日本學術協會の第二回總會が愈々京都で開催される事になつた。自然科學に關する最近の知識に遅れざらむと考へる諸君は是非此の會に入會せられむ事を勧める。

天文同好會

本部	京都帝國大學理學部	天文臺	名古屋支部	東區千種町高見 ³⁷	濱野 眞
事務所	京都市三條青年會館内	竹内 忠治	橫濱支部	橫濱基督教青年會内	海老澤 廉
同志社支部	京都市同志社大學内	飯 義 壽	東京支部	府下駒澤町上馬引澤 ¹⁴⁸	五藤 齊三
京都小學教員支部	府立師範附屬	垂井増太郎	上田支部	長野縣上田市木町	宮島善一郎
中京支部	京都市錦小路油小路東	青地喜代藏	長野支部	長野市長野小學校本部	黒岩徳一郎
三高支部	京都市第三高等學校	柴田 淑次	高水支部	長野縣上高井郡須坂小學校	宮川周治
大阪支部	西區安土町二丁目船場小學校	内海茂	松本支部	長野縣松本市	上條 清人
甲南支部	兵庫縣尼崎小學校	村山 辨次	諏訪支部	長野縣上諏訪中學校	三澤 勝衛
神戸支部	神戸市生田町四丁目	森下助次郎	仙臺支部	仙臺第二高等學校	吉井 正敏
岡山支部	岡山市門田二十一	水野 千里	札幌支部	札幌北六條西十一丁	米田 勝彦
美作支部	岡山縣津山町山下 ⁹⁶	森本 慶三	小樽支部	小樽市北海商業學校	新谷 英一
高松支部	高松市宮脇町馬場通	田中 朝夫	滿洲支部	大連乃木町 ^{2の3の1}	西岡永太郎
廣島支部	廣島市研屋町 ⁵¹	熊野 徳一	朝鮮支部	京城永樂町 ^{1の24}	大山 高正
山口支部	吉敷郡吉敷小學校	惠藤 一郎	臺灣支部	臺北商業學校	見 元 了
下關支部	下關市丸山町梅光女學院	廣津 藤吉	上海支部	上海崑崙山路義豐里 ²¹¹	森 義 清
福岡支部	福岡市土手町 ¹⁹	柳橋 陽吉	北米支部	617 Maltman Ave., Los Angeles, Cal., U. S. A.	高岡 今平
熊本支部	縣立工業學校	山 本 齊			
大牟田支部	福岡縣大牟田市龜甲町	古賀 和吉			

天 界 第六十八號 大正十五年九月二十四日印刷 定價金六十五錢郵税金壹錢
大正十五年九月二十五日發行

編輯兼發行者 京都帝國大學天文臺内(振替貯金口座大阪 56765)

天 文 同 好 會 (代表者 山本一清)

印刷所 京都市下京區西洞院通七條南入
寶 棚 所 東京市京橋區銀座尾張町二丁目
印刷者 京都市下京區北小路通新町西入

内外出版株式會社
警 醒 社
須 磨 勘 兵 衛

スタンダード三吋天體望遠鏡

太陽黒點の觀測に

太陽表面は近來著しく活動し驚くべき大黒點は續々出現して居ります。興味多き黒點觀測には三吋望遠鏡は理想的の器械で大黒點の微細なる構造白紋等は明瞭に觀測出來ます。

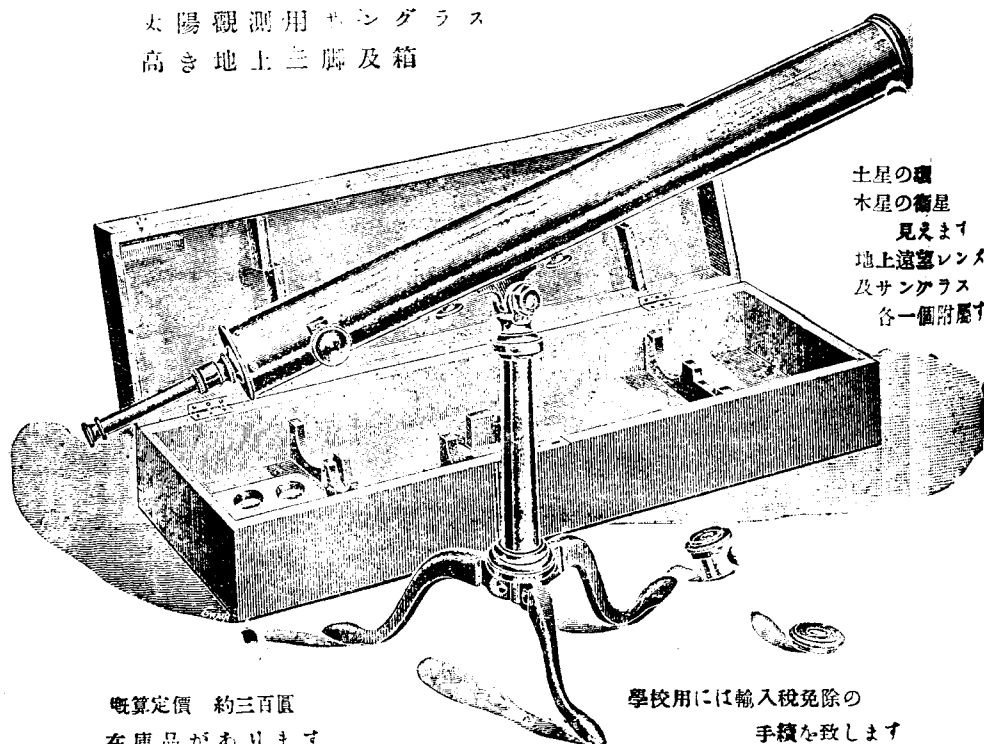
三吋良質對物レンズ焦點距離 40 吋

天體用接眼レンズ 70 倍

地上用接眼レンズ 40 倍

太陽觀測用サングラス

高さ地上三脚及箱



概算定價 約三百圓
在庫品があります

學校用には輸入税免除の
手續を致します

Ottway's
3-inch Standard Astronomical Telescope

英國オットウェイ會社特製

日本代表

近江セールズ株式會社

近江八幡町